

# 八木市民センター・ハーモニカクラブ

代表 宮脇 次成



泉南地区で初めての「ハーモニカクラブ」として発足しました。当初は男女5名ずつの10名で、岸和田の施設「青年の家」を利用させていただきクラブ名も「青年の家ハーモニカクラブ」と名づけ、演奏会の際にはちょっと気取って「和泉の国ハーモニカクラブ」と名乗ったものです(笑)。その後、後藤先生は公民館活動のbaritone 1人)で熱心に練習しています。

先生の教室は「美しいハーモニー」を出すことに重点を置いた指導で、アンサンブル演奏が主体となっています。また発表までに練習の余裕があるときはソロのベース挿入法も指導して下さいます。また初心者には30分早く来て、教本に沿って初歩から指導して下さいます。

練習の曲目は、歌謡曲・童謡・叙情曲・フォークソング・行進曲と多岐にわたり、中には、我々

ハーモニカクラブ普及に尽力され、現在は兵庫、大阪、和歌山に教室を持つに至っています。

2013(平成25)年10月岸和田市は、JR阪和線の山手地区に新規に「八木市民センター」を建設し、その2階に教室を移転し、クラブ名も新しく「八木市民センター・ハーモニカクラブ」に改め、現在15名(1st 11人、2nd 3人、のリクエストに応じてアンサンブルに編曲して下さることもあります。

発表の場は年3回の定期演奏会(日本ハーモニカ芸術協会・公民館まつり・関西ハーモニカ連盟)と、介護施設や町内会の依頼による訪問演奏や、病院の入院患者さんにおくる慰問活動などです。

当面は在籍20名を目指して、楽しく活動を続けたいと思っています。

